

インストラクターとしてセミナーを開催する際のガイド

1. 公式シータヒーリング日本語サイト(アメリカ本部日本語サイト)で、開催セミナー、開催日、受講生を登録する
2. マニュアルを用意する
3. 基礎 DNA セミナーでは「シータヒーリング」の本を、応用 DNA セミナーでは「応用シータヒーリング」の本を用意する
4. 受講生に免責書を記入してもらい、THlink(本部)へ送る
5. 修了証の印刷
6. セミナー終了後、登録をした開催セミナーのコースを完了させる

上記の方法

1. 公式シータヒーリング日本語サイト(アメリカ本部日本語サイト)

<http://japan.thetahealing.com/>

- ID とパスワードでログイン
- ID とパスワードは、初めてセミナーを受講した時にメールに送られてくる
(分からない場合はシータヒーリング・米国本部サイト日本語(公式シータヒーリング日本語サイト)から問い合わせる)
- ログインしたら「クラスの管理」→「新しいクラスを追加」で開催セミナー、開催日を登録する (有料、無料とありますが、登録自体は無料でできる)
- 登録した開催セミナーの左横の「人のマーク」から受講生を登録する
基礎 DNA では、受講生の個人情報(名前、住所、電話番号、メールアドレス)の登録を行なう
応用 DNA 以降では、基礎 DNA で登録をしたメールアドレスのみで登録を行なう
すると名前が出てきてセミナーの受講登録ができる
(応用 DNA 以降のセミナー申し込みの際のメールアドレスが、基礎 DNA で登録したものと異なる場合、名前が出てこないので基礎 DNA で登録したメールアドレスを受講生に教えてもらう必要あり)

※ 基礎 DNA を受講していなくても受講できるセミナーがある

大体の方は、基礎 DNA が初めてですが「レインボーチルドレン」または「ソウルメイト 1 日」を受講している場合、シータヒーリングのセミナーを初めて受講する時のインストラクターが受講生の個人情報の登録を行なうため、その際には基礎 DNA でもメールアドレスだけで登録をする

(ソウルメイトセミナーは、現在では応用 DNA を修了後に受講できる 2 日間のセミナーとなっていますが、以前は基礎 DNA を受講していなくてもソウルメイト 1 日を受講することができた)

2. マニュアルは「印刷屋に注文」または「各自印刷」をして用意する

- 公式シータヒーリング日本語サイト(アメリカ本部日本語サイト)にログインして「教材」→「基礎 DNA」「応用 DNA」「ディグディーパー」「ソウルメイト」(インストラクター資格を取得したセミナー) からマニュアルをダウンロードする
- 印刷屋に注文する場合、ネットで印刷屋を検索すると、早くて丁寧でお手頃価格などの印刷屋を見つけられる

3. 「シータヒーリング」の本「応用シータヒーリング」の本 購入先

• ナチュラルスピリット

(登録をすると購入の冊数によって 15%.20%.30%の割引あり)

<http://www.naturalspirit.co.jp/index.html> 注文先のサイト
order@naturalspirit.co.jp メール (物販担当の方 宛に)

• アstroハーツ(梶原 朱未、照幸ご夫妻)

<http://www.astrohearts.info/shop/> 注文先のサイト
astrohearts.healing@gmail.com メール

個人宛のメッセージャーでも対応可能

4. 免責書

- 公式シータヒーリング日本語サイト(アメリカ本部日本語サイト)にログインして「教材」→「基礎 DNA」「応用 DNA」「ディグディーパー」「ソウルメイト」から免責書をダウンロードをする
- 各自、印刷をする
- 受講生に記入をしてもらい（フリクション NG、ボールペンでローマ字で）、郵送かメールにて送る
「教材」→「基礎 DNA」「応用 DNA」「ディグディーパー」「ソウルメイト」に郵送先の住所、メールアドレスあり

5. 修了証

- 公式シータヒーリング日本語サイト(アメリカ本部日本語サイト)にログインして「クラスの管理」→登録した開催セミナーの左横の「人のマーク」→「修了証の印刷」からダウンロードして印刷をして、セミナー修了時に受講生に渡す

6. コースを完了させる

- 公式シータヒーリング日本語サイト(アメリカ本部日本語サイト)にログインして「クラスの管理」→登録した開催セミナーの左横の「人のマーク」→「コース完了」
コースを完了させないと受講生がセミナーを修了したことにならないため、次に受講するセミナーの受講条件に入るセミナーの場合、次のセミナーの登録ができない
終了後は速やかに完了させる

インストラクターと受講生が、共に素敵に成長できる

素晴らしいセミナーとなることをお祈りいたします